

# I 教育行財政

1	教育委員	1
2	附属機関委員	2
3	行政組織	6
4	組織の編成	8
5	教育財政	9

# 1 教育委員

## ▼教育委員会定例会



委員長  
橋田 恭一  
平成16. 10. 24就任



委員  
河村 祥史  
平成18. 10. 15就任



委員  
小葉松 洋子  
平成19. 10. 23就任



委員  
星野 立子  
平成20. 10. 24就任



教育長  
山本 真也  
平成23. 5. 23就任

## 2 附属機関委員（平成24.6.1現在）

### (1) 函館市学校教育審議会

（発足）「函館市学校教育審議会条例」に基づき、昭和46年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ、児童生徒の通学区域の設定または変更に関する事項について調査審議する。

（委員）学識経験者、PTA、市立学校の教職員（25人以内）

（任期）平成25年8月31日まで

氏名	役職名
伊藤 正則	函館市町会連合会常任理事
長谷 くに子	函館市町会連合会理事
松田 貞子	函館市町会連合会理事
高村 昭三	元函館市中学校長会会長
五百川 忠	元函館市立深堀中学校長
佐々木 昌子	旧南茅部町教育委員
藤川 隆	函館大学教授
市川 須磨子	函館市文化団体協議会評議員
伊部 宗博	函館青年会議所未来創造委員
外山 信子	前函館市立ほこだて幼稚園長
佐藤 敬一	函館市PTA連合会会長
山田 輝	函館市PTA連合会副会長
青田 基	函館市PTA連合会副会長
岸本 一	函館市PTA連合会副会長
形部 啓子	函館市PTA連合会副会長
間瀬 真奈美	函館市PTA連合会常任委員
岩館 満	函館市PTA連合会常任委員
小松 一保	函館市小学校長会会長
鈴木 祐司	函館市小学校長会副会長
阿部 憲司	函館市中学校長会会長
川合 裕紀子	函館市中学校長会監査
金谷 美也子	函館市小学校教頭会会長
三浦 佐和子	函館市中学校教頭会副会長
相澤 弘司	北海道教職員組合函館支部長
高橋 勇二	北海道教職員組合函館支部書記長

### (2) 函館市就学指導委員会

（発足）「函館市就学指導委員会条例」に基づき、平成10年発足

（目的）教育委員会の諮問に応じ、教育上特別な配慮を要する児童生徒の心身の障がいの種類、程度等について調査審議する。

（委員）医師、学識経験者、教育職員、児童福祉施設の職員、関係行政機関の職員（20人以内）

（任期）平成26年5月25日まで

氏名	役職名
渋谷 好孝	かみいそこどもクリニック院長
廣瀬 三恵子	函館五稜郭病院小児科医員
加藤 知子	かとうメンタルクリニック副院長
細谷 一博	北海道教育大学函館校准教授
阿部 千春	函館大谷短期大学こども学科講師
溝口 幸司	函館特別支援教育研究会会長
切明 学	函館市中学校長会
蓮本 裕一	函館市中学校長会
須藤 由司	函館市小学校長会
高橋 和明	北海道函館養護学校長
平田 新次郎	北海道教育大学附属特別支援学校副校長
上戸 美智子	うみのほし学園長
谷川 忍	函館特別支援教育研究会副会長
佐藤 美加	函館市中学校教頭会
山本 良子	函館市小学校教頭会
櫻井 信太郎	函館市立赤川中学校教諭
藤本 久美子	函館市立中央小学校教諭
戸巻 淳	おしま地域療養センター指導課長
小林 哲士	北海道函館児童相談所判定援助係長
小田島 一典	北海道函館児童相談所指導援助課長

(3) 函館市青少年芸術教育奨励事業企画推進委員会

- (発足) 「函館市青少年芸術教育奨励基金の設置および管理に関する条例」に基づき、平成3年発足
- (目的) 奨励事業の実施について教育長から付託された専門的事項について審議する。
- (委員) 小・中学校長会，高等学校長協会道南支部，PTA連合会および文化団体協議会の各代表(5人)
- (任期) 平成25年6月17日まで

氏名	役職名
宍戸 雄一	函館市文化団体協議会会長
佐藤 敬一	函館市PTA連合会顧問
土岐 均	北海道高等学校長協会道南支部
佐藤 洋子	函館市小学校長会
信夫 恵美子	函館市中学校長会

(4) 函館市スポーツ振興審議会

- (発足) 「函館市スポーツ振興審議会条例」に基づき、平成3年に発足
- (目的) 教育委員会の諮問に応じ、スポーツ振興に関する重要事項について調査審議する。
- (委員) 学識経験のある者，関係団体の推薦する者，公募による者(10人以内)
- (任期) 平成25年12月21日まで

氏名	役職名
近野 功	函館市スポーツ推進委員会前会長
新開谷 春子	元大学教授(健康運動指導士)
近藤 健	函館市体育協会副会長
本間 恵子	函館市中学校体育連盟学校代表幹事
田中 弘道	北海道高等学校体育連盟函館支部事務局長
長尾 洋子	函館レクリエーション協会理事
橋本 友幸	(社)函館市医師会副会長
加藤 宏樹	(社)函館青年会議所前理事長
松前 富弥	公募
板見谷 遵昭	公募

(5) 函館市社会教育委員

(発足) 「函館市社会教育委員設置条例」に基づき, 昭和24年発足

(目的) 教育委員会の諮問に応じ, 社会教育に関する諸計画の立案に関して意見を述べるほか, 社会教育について調査・研究する。

(委員) 学校の長, 社会教育関係団体の代表者, 学識経験者および公募(15人)

(任期) 平成26年3月10日まで

氏名	役職名
丸藤 競	NPO法人函館市青年サークル協議会理事長
三国 利栄子	函館市文化団体協議会副会長
須藤 由司	函館市小学校長会庶務幹事
信夫 恵美子	函館市中学校長会対策部長
土岐 均	北海道高等学校長協会道南支部
村田 敦郎	北海道教育大学函館校准教授
池上 てるみ	函館市女性会議事務局次長
笹浪 博義	函館市体育協会副会長
板東 成美	函館市PTA連合会常任委員
今 千尋	社団法人函館地方法人会女性部会副副会長
佐藤 愛彦	日本放送協会函館放送局放送部長
小沢 信行	北海道新聞社函館支社報道部長
河江 誠司	函館市町会連合会東部地区協議会副会長
杉山 富美子	公募
富樫 絹子	公募

(6) 函館市文化財保護審議会

(発足) 「函館市文化財保護条例」に基づき, 昭和58年発足

(目的) 教育委員会の諮問に応じ, 文化財の保存・活用に関する重要事項について調査審議する。

(委員) 学識経験者等 (14人以内)

(任期) 平成25年8月9日まで

氏名	役職名
奥山 三雄	1級建築士
小沢 ミドリ	元北海道函館西高等学校教諭
折原 久左エ門	元北海道教育大学函館校教授
上平 幸好	函館短期大学学長
齊藤 サダ	北栄測量設計(株)専務取締役
佐々木 馨	北海道教育大学函館校特任教授
須藤 隆仙	称名寺住職
俵 浩治	元函館東高等学校教諭
松崎 水穂	元上ノ国町教育委員会文化財課長
吉村 富士夫	元函館工業高等学校教諭

### (7) 博物館協議会

(発足) 「市立函館博物館条例」に基づき、昭和27年発足

(目的) 館長の諮問に応じ、博物館の運営に関し意見を述べる。

(委員) 学校教育・社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者および公募(11人以内)

(任期) 平成26年2月21日まで

氏名	役職名
佐々木 馨	北海道教育大学函館校教授
川嶋 稔夫	公立はこだて未来大学教授
平馬 隆司	函館市立金堀小学校長
武井 佳子	函館市文化団体協議会舞台委員長
池上 てるみ	函館市社会学級生連絡協議会会長
木村 祥世	函館市青年サークル協議会会員
山内 一男	(株)建築企画山内事務所代表取締役
若山 直	(株)五島軒取締役社長
阿部 光輝	公募
谷岡 真由美	公募
長谷川 茂子	公募

### (8) 図書館協議会

(発足) 「函館市図書館条例」に基づき、昭和25年発足

(目的) 館長の諮問に応じ、図書館運営、奉仕について意見を述べる

(委員) 学校教育・社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者および公募(13人)

(任期) 平成26年2月21日まで

氏名	役職名
小林 真二	北海道教育大学函館校准教授
小林 雄司	北海道高等学校長協会道南支部支部長
三島 千春	函館市学校図書館研究会会長
平 昭世	(社)函館文化会理事
佐藤 秀臣	(社)函館市身体障害者福祉団体連合会会長
有馬 起代	函館朗読奉仕会役員
桶本 建郎	函館の図書館と歩む会会長
榎本 陽輔	活力ユニット会員
川嶋 稔夫	公立はこだて未来大学教授
対馬 俊明	函館文学学校講師
岡野 陽子	公募
杉山 富美子	公募
山田 富雄	公募

### (9) 縄文文化交流センター協議会

(発足) 「函館市縄文文化交流センター条例」に基づき、平成24年発足

(目的) 館長の諮問に応じ、センターの運営に関し意見を述べる。

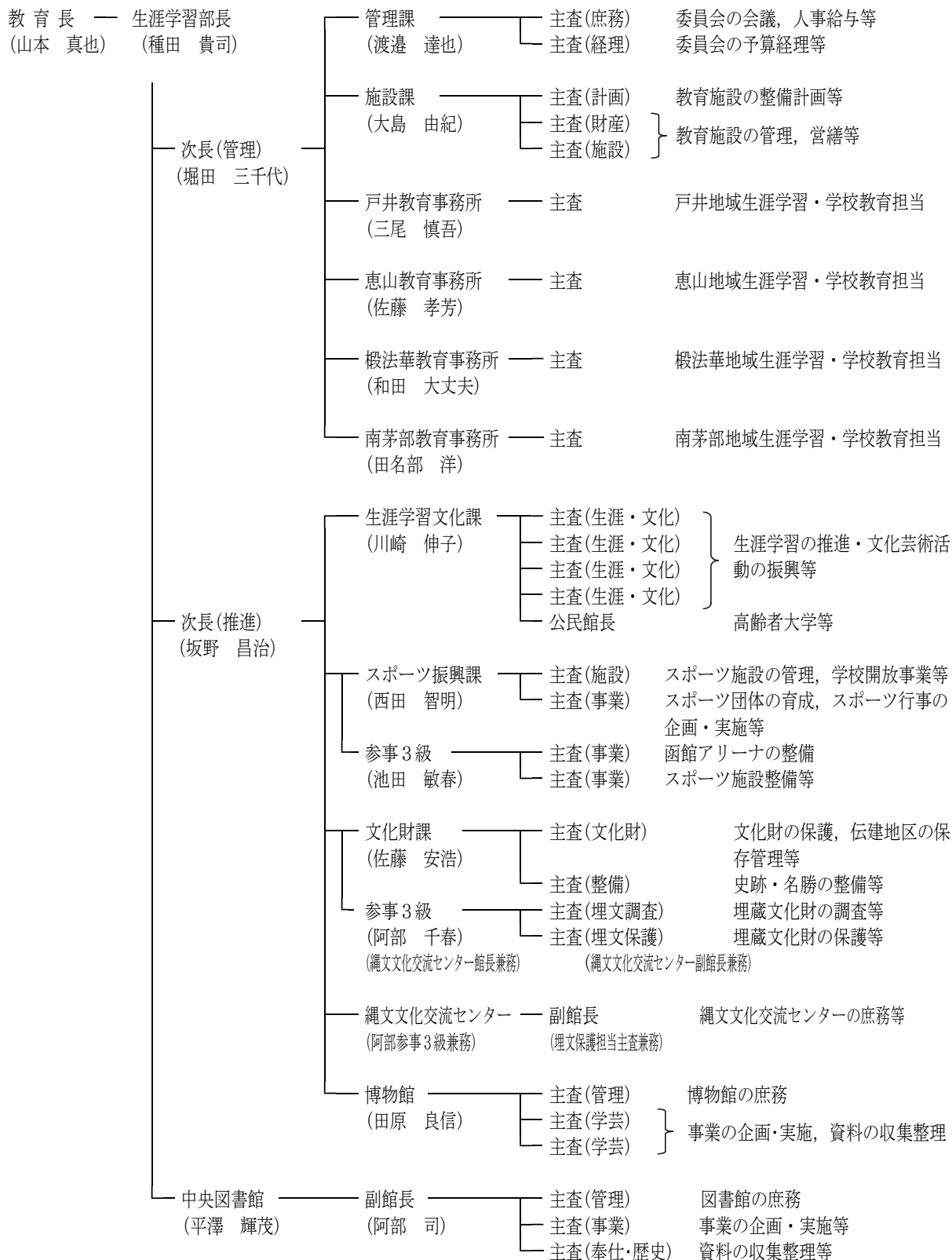
(委員) 学校教育・社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験者および公募(9人以内)

(任期) 平成26年3月28日まで

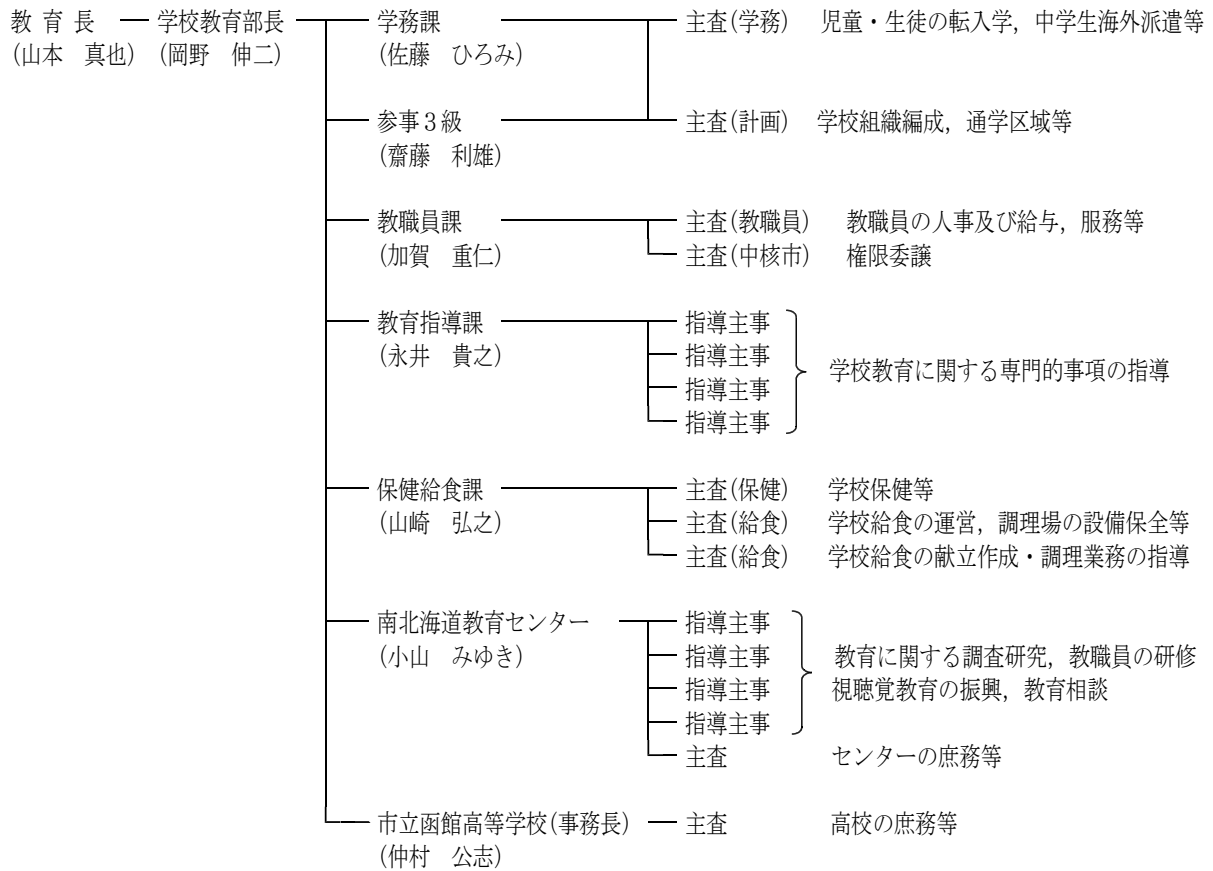
氏名	役職名
奥平 理	函館市工業高等専門学校 准教授
雁澤 好博	北海道教育大学函館校 教授
高橋 厚一	函館市小学校長会 (函館市臼尻小学校長)
加藤 詔三	函館市南かやべ縄文文化創生の会 会長
高谷 静子	函館市南茅部女性団体連絡協議会 会長
嵐田 美代子	北の縄文CLUB 事務局長
小林 功	(株)函館観光コンシェルジュセン ター 事務局長
大桃 誠	公募
本間 商人	公募

### 3 行政組織（平成24年6月1日現在）

#### (1) 生涯学習部



(2) 学校教育部





## 4 組織の編成

### (1) 教育委員会関係職員総数

(平成24年6月1日現在)

区 分	職 員 数
事務局関係職員数	139人
学校関係職員数	1,599人 (うち市費職員283人)
合 計	1,738人

※ 学校関係職員数のうち市費職員には嘱託職員を含む

### (2) 事務局関係職員数

※ 派遣主事除く，社会教育主事は再掲 (平成24年6月1日現在)

部 名	区 分 課 名	一般行政職			栄養士	指導主事	社会教育主事	計
		一般事務	一般技術	学芸員				
生涯学部	管理課	17						17
	施設課	3	5	1				9
	戸井教育事務所	3						3
	恵山教育事務所	3						3
	椴法華教育事務所	3						3
	南茅部教育事務所	4						4
	生涯学習文化課	14					(1)	14
	スポーツ振興課	9	1					10
	文化財課	5	2	5				12
	博物館	5		5				10
	図書館	11	1					12
計	77	9	11			(1)	97	
学校教育部	学務課	11						11
	教職員課	6						6
	教育指導課	1				4		5
	保健給食課	9			3			12
	南北海道教育センター	4				4		8
	計	31			3	8		42
合 計	108	9	11	3	8	(1)	139	

### (3) 学校関係職員数内訳

※ 嘱託職員を含む

(平成24年6月1日現在)

区 分	教 育 職 員						そ の 他 の 職 員						合計
	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	小計	事務	技術	実習助手	調理	用務	小計	
小学校	44	46	604	46	16	756	74			32	74	180	936
中学校	28	28	393	26	10	485	40			11	38	89	574
高等学校	1	2	64	2		69	5		1		2	8	77
幼稚園	2	2	6			10	1				1	2	12
計	75	78	1,067	74	26	1,320	120	0	1	43	115	274	1,599

## 5 教育財政



縄文文化交流センター（平成23年10月1日供用開始）

### (1) 平成24年度一般会計予算（当初）

#### 歳入

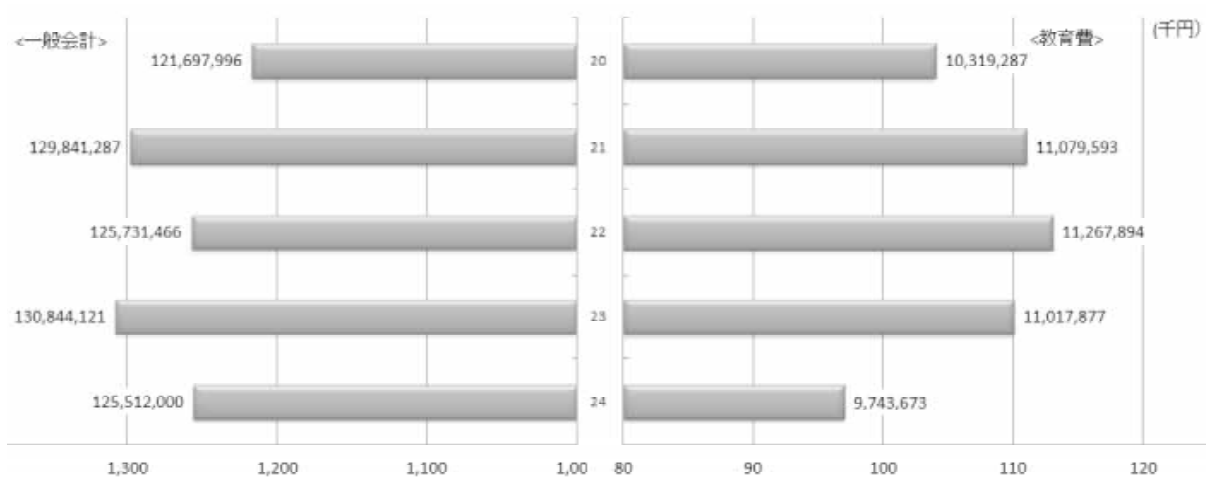
款	予 算 額	構成比	
		千円	%
1 市 税	31,455,000		25.1
2 地 方 譲 与 税	817,500		0.6
3 利 子 割 交 付 金	120,000		0.1
4 配 当 割 交 付 金	23,000		0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	12,000		0.0
6 地方消費税交付金	2,809,400		2.2
7 ゴルフ場利用税交付金	25,000		0.0
8 自動車取得税交付金	123,400		0.1
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	5,676		0.0
10 地方特例交付金	107,000		0.1
11 地 方 交 付 税	35,847,000		28.6
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	59,600		0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	849,897		0.7
14 使 用 料 及 び 手 数 料	3,218,322		2.6
15 国 庫 支 出 金	25,182,402		20.1
16 道 支 出 金	4,866,360		3.9
17 財 産 収 入	519,011		0.4
18 寄 付 金	185,461		0.1
19 繰 入 金	2,613,709		2.1
20 繰 越 金	1		0.0
21 諸 収 入	7,673,561		6.1
22 市 債	8,998,700		7.2
計	125,512,000		100

#### 歳出

款	予 算 額	構成比	
		千円	%
1 議 会 費	426,550		0.3
2 総 務 費	5,256,881		4.2
3 民 生 費	46,250,520		36.8
4 衛 生 費	8,227,165		6.5
5 労 働 費	252,307		0.2
6 農 林 水 産 費	706,969		0.6
7 商 工 費	7,853,549		6.3
8 土 木 費	9,536,690		7.6
9 消 防 費	965,513		0.8
10 教 育 費	(9,743,673) 6,500,296		(7.8) 5.2
11 公 債 費	14,625,361		11.6
12 諸 支 出 金	4,908,555		3.9
13 職 員 費	19,901,644		15.9
14 予 備 費	100,000		0.1
計	125,512,000		100

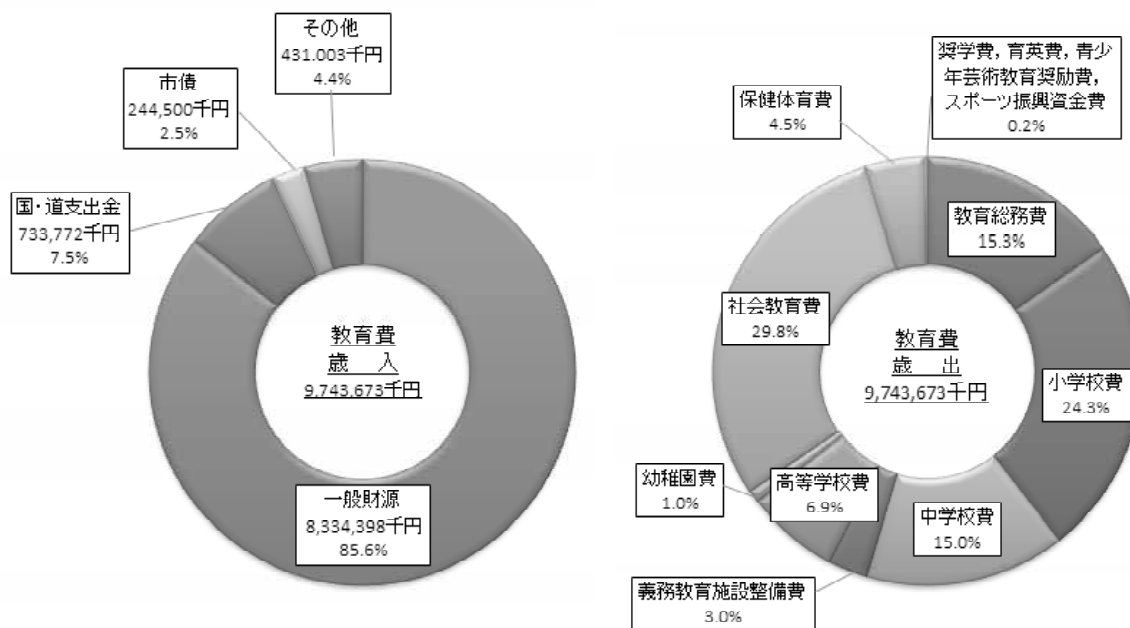
※（ ）は職員費を含んだ場合の額

(2) 教育費の推移



年 度	2 0	2 1	2 2	2 3	2 4
人 口 A	21. 3. 31時点 285,701人	22. 3. 31時点 283,301人	23. 3. 31時点 280,845人	24. 3. 31時点 277,831人	24. 7. 31時点 278,056人
一 般 会 計 B	千円 121,697,996	千円 129,841,287	千円 125,731,466	千円 130,844,121	千円 125,512,000
教 育 費 C ※ 職員費含む	千円 10,319,287	千円 11,079,593	千円 11,267,894	千円 11,017,877	千円 9,743,673
市民一人当たりの経費 B/A	円 425,963	円 458,316	円 447,690	円 470,949	円 451,391
市民一人当たりの教育費 C/A	円 36,119	円 36,109	円 40,121	円 39,657	円 35,042
構 成 比 C/B	% 8.5	% 8.5	% 9.0	% 8.4	% 7.8
備 考	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 見 込 額	予 算 額

(3) 平成24年度教育費予算



分担金及び負担金	7,071千円
使用料及び手数料	401,717千円
財産収入	448千円
寄附金	11,969千円
繰入金	8,757千円
諸収入	1,041千円

項目	予算額	内 訳					
		職員費	構成比	経常費	構成比	事業費	構成比
	千円	千円	%	千円	%	千円	%
1 教育総務費	1,484,462	701,553	47.9	201,628	13.6	572,281	38.5
2 小学校費	2,365,583	877,001	37.1	1,373,322	58.0	115,260	4.9
3 中学校費	1,465,058	434,183	29.6	973,728	66.5	57,147	3.9
4 義務教育施設整備費 (小学校分) (中学校分)	296,600 (159,100) (137,500)	—	—	—	—	296,600 (159,100) (137,500)	100.0
5 高等学校費	674,017	598,557	88.8	75,460	11.2	—	—
6 幼稚園費	97,461	83,707	85.9	13,754	14.1	—	—
7 社会教育費	2,901,294	398,238	13.7	1,716,442	59.2	786,614	27.1
8 保健体育費	438,758	141,138	32.2	80,648	18.4	216,972	49.4
9 奨学金費	12,710	—	—	260	2.0	12,450	98.0
10 育英費	2,160	—	—	—	—	2,160	100.0
11 青少年芸術教育奨励費	2,809	—	—	50	1.8	2,759	98.2
12 スポーツ振興資金費	2,761	—	—	561	20.3	2,200	79.7
計	9,743,673	3,243,377	33.3	4,435,853	45.5	2,064,443	21.2

#### (4) 平成24年度教育費予算の主な内容

<b>生涯学習の推進</b>		
南茅部公民館整備事業費	改修を行うための実施設計の実施	13,400
学校開放関係経費（文化開放）	文化開放13校	3,081
生涯学習推進費	学習機会を提供する「まなびつと広場」の実施等	1,565
<b>文化芸術の振興・文化財の保存整備</b>		
文化・芸術アウトリーチ事業費	小・中学校等への芸術家派遣	2,500
市民創作「函館野外劇」開催補助金		10,000
はこだて国際民俗芸術祭開催補助金		3,000
イカール国際ミュージックキャンプ開催補助金		900
特別史跡五稜郭跡環境整備事業費	二の橋補修等	20,000
伝統的建造物群保存地区保存事業費	保存修理事業補助金等	20,000
史跡垣ノ島遺跡整備推進費	史跡用地の購入等	410,000
<b>スポーツ・レクリエーションの振興</b>		
学校開放関係経費（スポーツ開放）	校庭開放15校，スポーツ開放54校，プール開放22校	3,907
函館ハーフマラソン大会開催補助金		20,000
函館アリーナ整備事業費	地質調査，基本設計，実施設計の実施	111,357
(仮称)日吉多目的グラウンド整備推進費	基本計画の策定	4,000
総合型地域スポーツクラブ運営補助金	クラブ設立後の活動支援	300
スポーツ合宿誘致補助金	実業団等のスポーツ合宿の誘致推進	1,000
<b>義務教育の充実</b>		
学力向上支援事業費	放課後および長期休業中のアフタースクールの開設	875
中学生海外派遣事業関係経費	大韓民国・高陽市への派遣	2,500
学校給食調理場環境改善事業費	給食調理場環境改善のための設備・備品等の導入・更新	30,000
学習活動推進費	教材の整備及び体験学習の充実	
	新学習指導要領対応教材整備費	22,381
	地域人材活用・体験学習活動費	7,290
学校トイレ改修費	神山小学校・北日吉小学校のトイレ改修	63,200
武道教育教材整備事業費	中学校の武道教材の整備	18,618
屋内運動場暖房設備整備費	港中学校体育館暖房の改修	26,000
校舎等耐震診断・耐震改修事業費	校舎・屋内運動場の耐震診断・耐震補強	270,600
<b>高校教育の充実</b>		
高等学校の授業料の無償化	市立函館高校の授業料不徴収	-
<b>特別支援教育の充実</b>		
特別支援教育支援員関係経費	小中学校への特別支援教育支援員の配置	42,200